



社会福祉法人 真愛 設立

保育園 ふぁみりーさぽーと のあは、2017年3月29日付で社会福祉法人を設立。NPO法人から社会福祉法人として新たなスタートを切りました。当法人は、社会福祉法人設立の計画・推進役として携わらせていただきました。保育園の歩みを振り返つつ、真愛の理事長に就任した池田恵賜氏のお話しをご紹介します。



「ふぁみりーさぽーと のあ(以下、「のあ」)が始まったのは、2002年の4月でした。親が子どもを死亡させるという、身近で起こった痛ましい出来事から、子どもたちが愛の中で生まれ親御さんの子育てを全力でサポートする保育園をつくろうと志を与えられた人々によって、無認可保育園としてスタートしたのでした。



池田理事長

最初の保育園の場所は、駅から離れた住宅街の、しかも坂の上でした。4月に開園したものの、園児はゼロ。2か月経った時に、ようやく1歳9か月の男の子が1人入園してくれました。そのお子さんは病気で入退院を繰り返し、発作で公立の保育園に通えずにお母さんは困り果てている中でした。ところが、のあでは一度も発作を起こさず、入院もせず、今では立派な高校生へと成長し、卒園者の集いでは元気な顔を見せてくれます。

その後、2003年にはNPO法人を取得、2010年に横浜保育室、同じ年に緑豊かな現在の園舎に引っ越ししました。2015年に念願の認可保育園となり、そして、このたび、社会福祉法人へと道が開かれました。1人の子どもから始まり、2017年の新年度はのあ創立以来初めて定員44名での年度始めとなりました。たくさんの方々のご支援とご協力に感謝しています。

社会福祉法人設立への願いは、数年前、駅近くの好立地に分園を計画した際、社会福祉法人しか参入できなかったことがきっかけでした。社会福祉法人になって、働く方々の環境を整え、そして、地域にさらに充実したサービスを提供できるように、NPOではできなかったダイナミックな事業展開を展望しつつ、一同力を尽くしていきたいと思っています。

法人名の「真愛(まな)」は、旧約聖書に記されている、神が人々を養うために天から降させたパン「マナ」と、真実の神の愛、の2つを掛けています。真実の愛が、必要としているすべての方に届いていく豊かな地域社会の一助となるよう願っています。」

みなさんのおかげで
ここまでこられました。
ありがとうございます!

園長

厨房スタッフ

事務スタッフ

幼児スタッフ

乳児スタッフ